



岐阜県鉱工業指数 (平成20年6月分)

生産指数 前月比3.3%の減少

1 概況

平成20年6月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数でみると、化学工業、食料品・たばこ工業等が上昇したものの、輸送機械工業、一般機械工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は3.3%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷指数も1.7%減と3カ月ぶりに低下し、在庫指数は0.3%増と3カ月連続で上昇した。

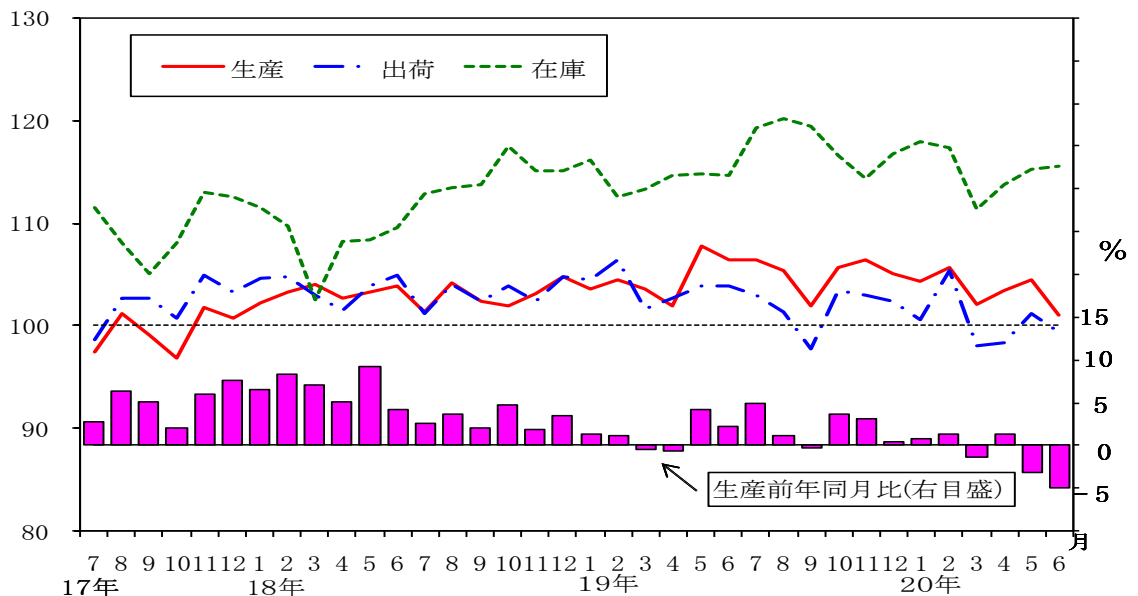
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は5.0%減となり、前月に引き続き前年を下回った。

(平成12年=100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	101.0	△ 3.3	101.4	△ 5.0
出荷	99.4	△ 1.7	100.0	△ 4.3
在庫	115.6	0.3	116.5	0.9

鉱工業指数の推移

(平成12年=100)



注：指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。

原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、スチール又はステンレスシャッター、橋りょう等が増加したものの、アルミサッシ、替刃等が減少したため、1.9%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷も3.3%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は1.9%減と前月に引き続き低下した。

機械工業の生産は、印刷機械、紡績機械等が増加したものの、懸架制動装置部品（ショックアブソーバ）、旋盤等が減少したため、4.6%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷も3.5%減と低下に転じ、在庫も3.8%減と低下に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、陶磁器製タイル、生石灰等が増加したものの、ファインセラミックス、セメント等が減少したため、8.2%減と3カ月連続で低下した。また、出荷も1.0%減と前月に引き続き低下し、在庫は1.0%増と4カ月連続で上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製フィルム、プラスチック製継手等が増加し、発泡プラスチック製品、プラスチック製機械器具部品等が減少したため、横ばいとなった。また、出荷は6.2%減と低下に転じ、在庫も0.8%減と前月に引き続き低下した。

繊維工業の生産は、織物製外衣、ニット生地染色整理等が増加したものの、ニット製靴下、合成繊維織物染色整理等が減少したため、2.6%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は2.1%増と4カ月ぶりに上昇し、在庫は2.1%増と前月に引き続き上昇した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成12年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	119.3	△ 1.9	10.5	115.7	△ 3.3	11.2	61.0	△ 1.9	△ 2.9
機械工業	116.7	△ 4.6	△ 4.6	118.9	△ 3.5	△ 3.6	184.1	△ 3.8	4.2
一般機械工業	125.5	△ 5.2	△ 7.2	126.7	△ 8.6	△ 6.6	-	-	-
電気機械工業	75.6	△ 6.9	△ 9.4	80.4	△ 7.7	△ 9.3	-	-	-
輸送機械工業	151.7	△ 6.1	1.9	155.7	△ 6.2	2.7	-	-	-
窯業・土石製品工業	85.8	△ 8.2	△ 24.4	81.8	△ 1.0	△ 18.7	112.5	1.0	10.0
プラスチック製品工業	95.0	0.0	△ 4.8	96.3	△ 6.2	△ 1.4	97.6	△ 0.8	△ 4.9
繊維工業	55.9	△ 2.6	△ 4.9	48.0	2.1	△ 12.9	42.9	2.1	△ 10.6

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成12年=100)

